受け持ち看護師:

患者氏名: 主治医:

	月日	/		/
項目		入院日(治療当日)	治療後1日目	治療後2日目退院
達	成目標	・経過について理解でき、不明な点は医療者に質問し解決できる ・吐き気、体調不良などの症状が出現した時、医療者に伝えることができる		・異常を自覚した場合の対処法が言える ・今後の治療経過について理解できる
(点流	療・薬剤 商・内服) ・処置 リハビリ	・CVポートから点滴をします ・呼吸と心拍モニターを装着します ・採血の結果で、異常がなければ化学療法を開始します 【点滴の順番】 ①副作用を抑える薬の点滴をします ②化学療法薬を60分かけて投与します		・副作用を抑えるための皮下注射をします
		・採血、唾液検査があります		
	検査	・体重を測ります	・体重を測ります	・体重を測ります
活動	・安静度	・化学療法中は病室内で過ごします ・トイレに行く時はナースコールを押して看護師にお伝 え下さい ・治療中は安静に過ごします。特にポート側の上肢 (腕)は、できるだけ動かさないようにします。	・病棟内は制限はありません	
	食事	・食べられるものを好きな時に食べてください ・お粥やパン食など食事の変更ができます ・食べられない時には欠食にすることもできます	・制限はありません	
	清潔	・シャワー浴ができます		
	排泄	<ul><li>・トイレへは付き添いで歩行します</li><li>・便秘や下痢の場合はご相談ください</li></ul>		
族个	兼及びご家 <b>╲の説明</b> 養指導 薬指導	・入院生活についてのオリエンテーションを行います ・初めての治療の時には医師より説明があり、同意書を書いていただきます。看護師からも化学療法のオリエンテーションを行います。副作用の対処方法についても説明を行います ・個人差もありますが、吐き気などの副作用症状が出ることがありますので、異常を感じたらご相談ください	〈抵抗力の低下について〉 抗がん剤を使用した後は、一時的に体の免疫反応が低下し、抵抗力が弱い状況にあるため、風邪を引きやすくなります。散歩などに行かれる時や売店などに行くときはマスクを着用し、うがいと手洗い、手指消毒を行なっていきましょう。かぜなどの症状を自覚した場合は、医療者にお知らせ下さい 〈その他の副作用について〉下記の症状が現れることがあります。症状を自覚した場合は医療者におります。症状を自覚した場合は医療者にご相談ください・嘔気、食欲低下・脱毛・・ロ内炎、下痢	・退院後の生活について説明します ・退院後初回再診日までに心配な症状が出た時には、いつでも下記連絡先に、電話をして下さい  宮崎大学医学部附属病院 外科外来 0985-85-9885 3階東病棟 0985-85-1769 総合予約室 0985-85-1225 ※時間外 (17:00~8:00) は病棟にかけください ・再診日の変更を希望される場合は、総合予約室にご連絡下さい